
ある兄妹の日常風景

紗弥羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある兄妹の日常風景

【Zコード】

Z5616C

【作者名】

紗弥羅

【あらすじ】

どこのにでも居そうで、いない、ある兄妹の会話。ちょっとオタクで可哀想な兄と、人をいじるのが大好きドSな妹、パシリな弟。

とある県のとある町のとある家のとある兄妹のお話

住宅街に並ぶ家々。

そこには、ある兄妹がいました。

「あ、ティッシュ切れた。」

妹が呟いた。

兄
「新しいのに、替えとけ。」

妹
「いや、お前やれよ。」

兄

「それが尊敬するお兄様への態度か？しかもお前反抗期？」

妹
「お前は、発情期だろ？」

兄

「動物扱いつ！？」

妹
「てめえが毎度毎度、夜中にティッシュ使うから、なくなつたんだよ。」

兄 「…お前、女の子なんだから、そういうことは、オブリークに包んで…」

妹 「ティッシュに包んで、バレンタインの箱に捨てんだろう? フアブリーズして。」

兄 「お前は、あれか、ドジか?」

妹 「いやいや、人をネッチリしつこく上から目線でいたぶるのが、好きなだけです。」

兄 「(可愛い妹がほしいー)」

妹 「オタクめ。」

兄 「マニアと呼んでください。」

妹 「そういえば、うちの下僕はどうした? 喘ぎたから、5分でコーヒー豆とロイヤルゼリー買って来いつて言ったのに。」

兄

「弟ね、弟。5分とか無理だろ。
お前、コノボリードセえ、一キロあるの」「…。
しかも、ゴーヒー|匂とロイイヤルゼリーって喉潤す氣、サラサラねえ
だろ。固体だぞ。せめて、ゴーヒーにしておけよ。」

妹

「ゴーヒー嫌いなんだよ。」

兄

「なんでゴーヒー|匂頼んだんだよつー?」

妹
「なんとなく。」

兄

「お前、本当最低だな。」

これが、ある兄妹の日常風景。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5616c/>

ある兄妹の日常風景

2010年12月2日09時24分発行